

# 資料

## 戦略プロジェクトの取組状況の概要

「神奈川力構想・プロジェクト51」の戦略プロジェクトで示した目標の2004年度における達成状況と構成事業の進捗状況は、次のとおりでした。

### ◆目標の達成状況

51の戦略プロジェクトで掲げた80の目標のうち、本書の発行時点で2004年度の実績を数値で把握できたものは30ありました。そのうち、目標の値を達成したもの（ランクA）は21（70%）でした。

#### 【集計表】

区 分		目標数
A	年度別の目標の値を達成	21
B	年度別の目標の値を80%以上達成	7
C	年度別の目標の値を60%以上達成	0
D	年度別の目標の値の達成状況が60%未満	2
達成状況が把握できるもの		30
達成状況が把握できないもの		50
目標の数の合計		80

「神奈川力構想・プロジェクト51」では、プロジェクトにおける取組みにより、めざそうとしている県民の皆さんのくらしや地域のすがたの実現に向けて、当面、3年間で達成しようとするものとして目標を設定しました。目標達成までの過程を示すため、毎年度の目標も掲げています。

目標の設定に当たっては、できるだけ課題への対応状況を象徴するような指標（数値）などにより示すこととしましたが、長期的な取組みなど、短期間の目標になじまないものは、文章で表現しています。

目標は、県の取組みだけで達成できるものではなく、市町村や県民、NPO、企業などの様々な主体による取組みが必要と考えています。

### ◆構成事業の進捗状況

構成事業の工程として示した332の目標のうち、本書の発行時点で2004年度の実績を数値で把握できたものは197ありました。そのうち、目標の値以上に進捗したものは137（69%）でした。

#### 【集計表】

区 分		目標数
	年度別の目標の値以上に進捗	137
	年度別の目標の値の80%以上進捗	47
	年度別の目標の値の60%以上進捗	8
	年度別の目標の値の進捗状況が60%未満	5
進捗状況が把握できるもの		197
進捗状況が把握できないもの		135
目標の数の合計		332

「神奈川力構想・プロジェクト51」では、「目標」の達成のために、今後3年間に取り組む事業のうち、特に効果が大きいと期待できるものを構成事業として位置づけ、その具体の工程を年度別目標として明らかにしました。

○本書の発行時点で実績値の把握ができないため、目標の達成状況あるいは構成事業の進捗状況を示すことができないものについては、それぞれ把握できた段階で、四半期ごとに神奈川県ホームページで公表していきます。ホームページアドレス <http://www.pref.kanagawa.jp/menu/keikaku.htm>

## 戦略プロジェクトの取組状況の算出方法

戦略プロジェクトの取組状況の算出方法は次のとおりです。

### 1 目標の達成状況

- (1) 戦略プロジェクトの2004年度の目標に対して実績がどうなったか、それぞれについて、次の区分により達成率を算出しました。

類 型		算出方法	
数値目標			
①	各年度の目標に対する該年度の達成状況を示すもの	$\frac{\text{当該年度の実績}}{\text{当該年度の目標}} \times 100 (\%)$	
②	累計のあるもの	$\frac{\text{当該年度までの累計の実績}}{\text{当該年度までの累計の目標}} \times 100 (\%)$	
③	前年度比増を目標とするもの	$\frac{\text{当該年度の実績}}{\text{前年度の実績}} \times 100 (\%)$	
④	反復継続を目標とするもの (目標を年間の実施回数などで示すもので、毎年度反復継続して行うもの)	$\frac{\text{当該年度の実績}}{\text{当該年度の目標}} \times 100 (\%)$	
⑤	逡減を目標とするもの	$\frac{\text{当該年度の目標}}{\text{当該年度の実績}} \times 100 (\%)$	
文章目標			

(小数点第2位切捨て)

- (2) 算出された達成率を次の区分によりランク分けしました。

なお、出典とする統計資料の公表時期の関係で、本書の発行時点で2004年度の実績が把握できないもの、2004年度の目標の値がないもの、目標が文章のものなど、達成状況が把握できない目標についてはランク分けは行っていません。

ランク	達 成 状 況 の 区 分	
A	年度別の目標の値を達成	達成率が100%以上 ※
B	年度別の目標の値を80%以上達成	// 80%以上100%未満
C	年度別の目標の値を60%以上達成	// 60%以上80%未満
D	年度別の目標の値の達成状況が60%未満	
-	達成状況が把握できないもの、文章目標	

※注) 算出方法③の数値目標については、達成率が100%を超えたものをランクAとします。

### 2 構成事業の進捗状況

進捗率は、1(1)の達成率と同様の類型で算出しました。

なお、出典とする統計資料の公表時期の関係で、本書の発行時点で2004年度の実績が把握できないもの、2004年度の目標の値がないもの、目標が文章のものなど、進捗状況が把握できない目標については進捗率の算出は行っていません。

※ 個々の戦略プロジェクト目標のランク分け及び個々の構成事業の進捗率については、それぞれの戦略プロジェクト及び構成事業のページに記載しています。